

Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs

NPO/NGOが持続発展的に社会変革に
取り組めるよう、組織基盤の強化に助成します。



2021年募集
応募受付期間

2021年 **7月16日(金)~7月30日(金)必着**

“A Better Life, A Better World” の 実現に向けて

パナソニックは創業以来、常に「人」を中心に、その「暮らし」を見つめ、“A Better Life, A Better World”の実現に向けて、事業活動とともに企業市民活動を通じて社会課題の解決や、より良い暮らしの創造と世界中の人々の幸せ、社会の発展に貢献すべく取り組んでまいりました。

一方、国際社会共通の持続可能な開発目標である「SDGs (Sustainable Development Goals)」には、目標1に「貧困の解消」が掲げられており、さらに新型コロナウイルスの影響を受け、新興国・途上国における絶対的貧困はもちろんのこと、先進国においても相対的貧困がより深刻化しつつあるなど、その解決に向けた取り組みが急務となっています。

松下幸之助創業者も、企業の社会的使命として「生産者の使命は、この社会から『貧困』をなくしていくこと」と語っています。

そこで本ファンドでは、社会において重要な役割を果たすNPO/NGOが持続発展的に社会変革に取り組めるよう、SDGsの大きな目標である「貧困の解消」に向けて取り組むNPO/NGOを対象に、「海外助成」「国内助成」の2つのプログラムで、組織課題を明らかにする組織診断や、具体的な組織課題の解決、組織運営を改善するための組織基盤強化の取り組みに助成します。

本ファンドでの組織基盤強化の取り組みを通じて、市民活動の持続発展、社会課題の解決促進、社会変革に貢献し、誰もが喜びを分かち合い、生き生きとくらす共生社会を目指してまいります。

組織の自立的な成長と自己変革に挑戦するNPO/NGOの皆様からの応募をお待ちしています。

2021年4月

パナソニック株式会社

組織基盤強化に取り組んで

認定特定非営利活動法人 ソルト・パヤタス

フィリピンで、子どもの教育と女性の収入向上の支援をしています。自己財源が足りないことに問題を感じ、3年間助成を受けました。組織診断の結果、中期計画の不在、多すぎる業務種・業務量や、情報と決定権の偏りが課題だとわかりました。理事・職員が合宿して中期計画を作成し、月1回の理事会では、理事全員で物事を決める習慣をつくりました。業務量分析と事業の優先順位付けを行い、空いた時間でファンドレイジングに取り組む、新しい職員雇用に向けたマニュアルも作成しました。

2020年はコロナ禍によるロックダウンで、スタディツアーや現地でのワークショップができなくなり、日本人スタッフも現地に行けなくなりましたが、組織基盤強化によって、課題をすばやく共有できる体制やフラットに議論できる関係性を構築し、変化に柔軟に対応できる組織になれたことで、様々な対策に取り組んでいます。

認定特定非営利活動法人 フードバンク山梨

山梨県で食料支援の仕組みづくりをしています。補助事業終了を機に、2014年から2年間の助成を受け、組織診断と組織基盤強化に取り組みました。ファンドレイジングの強化に向け、認知向上のための広報活動や緊急寄付活動、寄付者へのフォローを行い、会費・寄付は助成前の10倍に増えました。外部講師を招いて研修を受け業務効率も向上し、企業訪問によって大きな倉庫を借りることもできました。

助成後もファンドレイジング活動を続けたことで、2020年はフードドライブを通して市民の皆さんから25t、企業も含めると年間150tという、かつてない食料提供がありました。2020年3月から、コロナ禍の緊急食料支援を開始し、就学援助受給世帯や乳幼児がいる児童扶養手当受給世帯、奨学金をもらっている大学生などに計2,277件、27.3tの食品を提供できました。ニュースリリースやオンラインの講演会を増やし寄付を呼びかけたことで、2020年度の会費・寄付も増える見込みです。

2021年募集概要

ご応募の際は、必ずウェブサイトに掲載している応募要項をご覧ください。

	海外助成	国内助成
助成対象団体	新興国・途上国内で貧困の解消、または貧困と関連のある問題の解消に向けて取り組む NGO	日本国内の貧困の解消、または貧困と関連のある問題の解消に向けて取り組む NPO
	<ul style="list-style-type: none"> ●民間非営利組織であること ●日本国内に事務所があること 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●団体設立から3年以上であること ●有給常勤スタッフが1名以上であること 	
	<p>※法人格の有無や種類は問いません。一般社団法人・一般財団法人の場合は非営利型のみ。</p> <p>※財政規模 1,000 万円以上の団体を想定していますが、要件ではありません。</p>	
助成対象事業	<p>第三者の多様で客観的な視点を取り入れた組織基盤強化の取り組みを助成対象とし、次の2つのコースを設けて応援します。</p>	
	<p>組織診断からはじめるコース</p> <p>1年目に組織診断によって組織の優先課題と解決の方向性を明らかにした上で組織基盤強化計画を立案し、2年目以降に組織課題の解決や組織運営の改善に取り組むコース</p>	<p>組織基盤強化コース</p> <p>既に組織の優先課題と解決の方向性が明らかとなっており、立案した組織基盤強化計画に基づいて、1年目から具体的な組織課題の解決や組織運営の改善に取り組むコース</p>
	<p>組織診断 (8ヶ月) 組織診断の実施と 組織基盤強化計画の立案</p> <p>組織基盤強化 (1年) 組織課題の解決や組織運営を 改善するための取り組み</p> <p>組織基盤強化 (1年) さらに組織課題の解決や組織運営を 改善するための取り組み</p> <p>組織診断からはじめるコース</p> <p>組織基盤強化コース</p> <p>1年目</p> <p>2年目</p> <p>3年目</p> <p>1年目</p> <p>2年目</p>	
	<p>※第三者とは、応募団体が選定するNPO/NGO支援機関やNPO/NGOの組織運営の実践者、またはNPO/NGO経営支援の専門家等を指します。</p> <p>※「組織診断からはじめるコース」は、その後「組織基盤強化コース」に応募することが可能です。 「組織基盤強化コース」は1年継続助成が可能です。いずれも継続助成の選考があります。</p>	
助成金額	<p>「組織診断からはじめるコース」：1団体への上限100万円(1年目)</p> <p>「組織基盤強化コース」：1団体への上限200万円(毎年)</p> <p>※助成総額は、「新規助成」「継続助成」合わせて、海外助成1,500万円、国内助成1,500万円。合計3,000万円</p>	
助成事業期間	<p>「組織診断からはじめるコース」：2022年1月1日～8月31日(8ヶ月)</p> <p>「組織基盤強化コース」：2022年1月1日～12月31日(1年間)</p>	
応募受付期間	<p>2021年7月16日(金)～2021年7月30日(金)必着</p>	
応募要項及び応募用紙のダウンロードについて	<p>2021年募集について https://www.panasonic.com/jp/pnsf/npo_summary/2021_recruit.html</p>	

2021年募集事業のスケジュール

	2021年				2022年			2023年
	4月	7月	8月	12月	1月	8月	12月	1月
助成プログラム	告知開始 → 応募受付 → 選考 → 選考結果公表				組織診断からはじめるコース (1月～8月) 組織基盤強化コース (1月～12月)			完了報告書提出
イベント	5月～6月 組織基盤強化 オンラインセミナー&ワークショップ				1月 贈呈式 & 組織基盤強化フォーラム			2月～3月 成果報告会

ウェブサイト

「Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs」の募集概要をはじめ、これまでの選考結果や、助成先の事例レポート、イベント等の模様を紹介しています。



- 2021年募集概要
- 組織基盤強化フォーラム等のイベントレポート
- Panasonic NPOサポート ファンドの軌跡 (2001 - 2017)
(応募状況・選考総評・助成先一覧・助成先の団体概要・推薦理由・事例・評価レポート等)

https://panasonic.com/jp/npo_summary.html



お問い合わせ

ご相談・お問い合わせは「応募要項」「応募用紙」「手引」をご覧ください。事務局まで。
月曜日から金曜日までの10時～17時に、電話かメールでお願いします。
※新型コロナウイルスの感染拡大抑制のため、在宅勤務をさせていただく場合があります。

海外助成 協働事務局

認定特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター (JANIC)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 アバコビル 5階
TEL : 03-5292-2911 FAX : 03-5292-2912
E-mail : pnsf-sdgs@janic.org
担当 : 伊藤・上出・山田

国内助成 協働事務局

特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-4-3 日本橋 MI ビル 1階
TEL : 03-5623-5055 FAX : 03-5623-5057
E-mail : support-f@civillfund.org
担当 : 坂本・霜田

パナソニック株式会社 CSR・社会文化部

〒105-8301 東京都港区東新橋 1-5-1 パナソニック東京汐留ビル TEL : 03-3574-5665 / 担当 : 東郷・細村

パナソニックの企業市民活動

パナソニックは、“A Better Life, A Better World”の実現に向けて、事業活動とともに企業市民活動を通じて、社会課題の解決や、より良い暮らしの創造と世界中の人々の幸せ、社会の発展に貢献することを目指しています。私たちは製品・技術開発やモノづくりで培ったノウハウ・リソースを活かし、世界的な問題である「貧困の解消」を重点テーマに、誰もが喜びを分かち合い、生き活きとくらす「共生社会」を目指して、人材育成や機会創出、相互理解をテーマとする企業市民活動をグローバルに展開しています。